

《特 集》

祝 “卒業”

はなむけの言葉



第 40 号

1997. 3. 13

黒 浜 西 中  
P T A 広 報 部



# 出藍言

校長 飯野 城司

「しゅつらんのほまれ」とは、弟子が師を越えることを意味する。親は、教師は、自分たちより、子どもたちの成人を願っている。独立した人格をもって巣立つことを願っています。

近年、歳相応の考え方をすることもが少なくなっているようです。先人に学ぶ姿勢も少なくなっています。昔は、生活の知恵をもつ大人がいて、若い世代に人との接し方も教えていたし、亀の甲（功）より歳の却「長年の経験の貴ぶべきこと」と敬った。しかし、現代では、学校で学ぶ時代になってきて、経験より学歴が上に来たためか人との接し方に難が出ているように思える。今、改めて心の時代

とも言われ、I Q（知能指数）からEQ（感情指数）の時代への変革が叫ばれている。

中学校は、基礎、基本の学習の場でした。これからの人生がその人の真価が問われます。生きることの大変さを知り、どのような状況でも切り抜ける力を持ち、回りの人々への心配りのできる人に成って欲しいものです。

ある年寄りが、家族とヨーロッパ旅行をした時の話を会う度に行っています。腰が悪く杖をついて公共の交通機関を使って移動した。その際、どこの国でも席を譲られるた。

さて、卒業生の皆さんは、どんな心をもって、自己完成をめざし、努力されるか期待し見ていきたい。

## 卒業に寄せて

教頭 吉川治一郎

三年生の皆さん、そして保護者の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

卒業は一つの節の終りであり、また、新しい生活の出発でもあります。その新しい門出にあたり、次の二つのことばを送ります。

第一は、ご両親にいつまでも「感謝の心」を持ち続けて下さい。第二、逆境に負けない「たくましい精神力」を培って下さい。皆

## 卒業・進級にむけて

教務主任 大塚 邦弘

三年生の皆さん、卒業おめでとう。皆さんは、この三年間でいろいろな経験をしたことでしょう。しかし、その度ごとにそれを乗り越えて、今日見るようになりっぱなし中学生に成長しました。これは皆さんが一日一日を真剣に生きた事は勿論ですが、それを支えてくれた両親・友達・先生方など数多くの人がいたことを忘れないでほしい。

さんはこれからの人生で、たくさん人の困難に出合うことでしょう。それらに直面したときに、その困難を乗り越えられる強い心（精神力）を普段から培っておくことが大切です。

失望のどん底にいるときは、明るい希望の灯は、すぐそこまで来ていることを忘れてはいけません。皆さんは、二十一世紀を生きる人間です。希望にあふれた洋々たる前途を自分自身の力で、素晴らしい人生にして下さい。

今、初めて自分の意志で決めた進路に向かって力強い一歩をふみ出す訳ですが、皆さんの前途は洋々たるものです。いつまでも後を振り向かないで、前を見てつき進んで下さい。志した事は、失敗を恐れず、何でも挑戦してみてください。若い時の失敗は良い経験にもなるでしょうから。

さて一、二年生は、ひとつ上の学年に進級です。はえある黒浜西中学校の伝統を引き継ぎ、学習に部活動にと力いっぱい活動をお願いします。

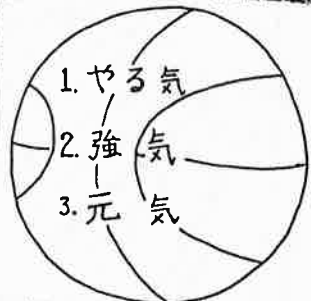
田中いりこの心ま  
 三年 岡戸秀夫  
 あと五年と二十世紀にやります  
 宮沢賢治の  
 「東に病氣の手とかがあれば、  
 行そ、看病してやり、  
 西に涙水に母あれば、稲の米を  
 背負つて……」の詩のように、  
 思いやりの心を持つて、  
 人に役に立つことを自から  
 進んで行い、幸福な生活を  
 送つて下さい。

皆さんと過ごした時間は、  
 本気で楽しかった。だから感謝  
 します。  
 鬼澤敬子  
 若者に失敗や過ちはつきもの。  
 そのときはよくよく反省しまはう。  
 十分に反省したら、あとは前進  
 あるのみ。同じ失敗を繰り返さ  
 なければよいのです。「あのとき、  
 ああして、いれはよかったです……」は  
 禁物。時間は旅人、返つてきま  
 せんものわ。では、充実した人生を。

# 祝卒業

いつも明るく楽天的に。  
 君たちの3年後5年後  
 ……を楽しみにして  
 います。

3年1組担任大川明弘



☆Do you remember  
 this word? ☆  
 Girls' Basketball  
 Club's members  
 by Tsubahara

艱難かんなん 汝を玉にす

卒業してからモ  
 自分を輝かせ続けてください

三年二組担任 留澤栄一  
 技術・家庭科

三年五組担任 関根裕子

春に咲く花は

やさしく美しい

つぼみは、冬の間、寒さ厳しさをしのぎ、と耐え  
 一気にバツと開くから、だから美しい


歳月人を待たず

時間を有意義に使いましょ

吉野康彦

～進級おめでとう～

**2年4組**



進級おめでとう  
 先生、お疲れ様です。今年度は大変勉強になりました。来年はもっと頑張ります。よろしくお願いします。

友達のみんなへ  
 一緒に勉強した友達に感謝です。来年は一緒に頑張りたいです。

先生へ  
 先生のおかげで勉強が楽しくなりました。来年は先生の指導を大切にします。

**2-3**


**粉骨砕身**  
 勉強は苦ではない  
 勉強は苦ではない  
 勉強は苦ではない

**完全燃焼**  
 I'll be big!  
 A. TAKAHASHI

何事もいらい  
 うけ入れ  
 がんばる

勉強は苦ではない  
 勉強は苦ではない  
 勉強は苦ではない

**2ねん2くみ**




進級おめでとう  
 先生、お疲れ様です。今年度は大変勉強になりました。来年はもっと頑張ります。よろしくお願いします。

友達のみんなへ  
 一緒に勉強した友達に感謝です。来年は一緒に頑張りたいです。

先生へ  
 先生のおかげで勉強が楽しくなりました。来年は先生の指導を大切にします。

**25**



進級おめでとう  
 先生、お疲れ様です。今年度は大変勉強になりました。来年はもっと頑張ります。よろしくお願いします。

友達のみんなへ  
 一緒に勉強した友達に感謝です。来年は一緒に頑張りたいです。

先生へ  
 先生のおかげで勉強が楽しくなりました。来年は先生の指導を大切にします。

**ガッツ  
だぜ**

進級おめでとう  
 先生、お疲れ様です。今年度は大変勉強になりました。来年はもっと頑張ります。よろしくお願いします。

友達のみんなへ  
 一緒に勉強した友達に感謝です。来年は一緒に頑張りたいです。

先生へ  
 先生のおかげで勉強が楽しくなりました。来年は先生の指導を大切にします。

**21**



進級おめでとう  
 先生、お疲れ様です。今年度は大変勉強になりました。来年はもっと頑張ります。よろしくお願いします。

友達のみんなへ  
 一緒に勉強した友達に感謝です。来年は一緒に頑張りたいです。

先生へ  
 先生のおかげで勉強が楽しくなりました。来年は先生の指導を大切にします。

# 協力に感謝します！

## — P T A活動に参加して —

### 一年を振り返って

P T A 会長 大塚 武夫

黒浜西中 P T A 活動にたずさわって、早いもので二年が過ぎようとしております。

「生徒の健全育成を図る」ため『みんなが参加する P T A』、『行動する P T A』をめざして活動を進めてまいりました。

この間、各種視察・研修・会議にと精力的に取り組み、多くの人々と出会い、貴重な体験・勉強ができました。

さて、二年間の P T A 活動で感じたことは、今の時代は、学校だけで生徒の健全育成は図れないということを感じたことです。

いじめや不登校をなくし、子供達を犯罪や交通事故などから守るためには、どうしても地域の人達の協力なくしては実現ができませんのではないのでしょうか。昨年、西中学区の自治会長・民生委員さん等にお願ひして『西中学区青少年育成会準備会』を結成しました。

地域の人達と連携をとりながら生徒の健やかな成長を期待するものです。

また、めまぐるしく変わる社会の中、心身の著しい成長と自我が芽生えるこの時期、ますます家庭教育の重要性を再認識しました。

最後に、今日まで務めてこられましたのも、多くの方々のお支えと励ましのお蔭です。心より感謝申し上げます。黒浜西中の益々のご発展と皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げ、感謝と御礼の言葉とさせていただきます。

副会長 小川 道正

私自身にとって、昨年を振り返ると、幾つかのインセンティブな出来事がありました。概して平穏な一年を過ごさせて頂きましたことは、先生方、皆様のご協力のおかげです。

P T A 活動は、毎年四月に選ばれた役員さんが、実に素晴らしい才能を発揮していただきました。

日頃、つき合いが片寄りがちなサラリーマンにとって、P T A 活動を通して接する人々との出会いは、時間を拘束させられる事を差し引いても余りあるものと思っています。

一年間、大変お世話になりました。ありがとうございます。

### 総務部

P T A 会員の皆様、一年間総務部を支えていただき、本当にありがとうございます。

私も、初めて P T A の役員で学校と関わり、お役に立てたのかわかりませんが、どうにか無事に一年を終えることができそうです。振り返って見ると、全体の進行あり、バザーの企画、運営があり、

学校との連絡、調整がありと、他の役員の方々の力添えが無かったらと思うと、ご協力に感謝の気持ち一杯です。

そして、側面から支えていただきました先生方、O B の皆様方にお礼の気持ち一杯です。ありがとうございました。

### 教養部

五月に陶芸教室、三十二名の参加で味のある作品がたくさん焼けました。九月にバザー、教養部では、たこ焼きを部員とお手伝いの方三名、計十一名で朝から終りまで、ずいっと焼き続けた一日でした。文化祭には、五月に焼き上げた陶器を展示し、私達親子も子供達と楽しく過ごさせてもらいました。十一月には、市内にお住まいである西川先生にパルシーで体操を指導していただき、とっても気持ち良いひとときでした。やはり、この一年を振り返って見て、一つ一つの行事をささえて下さっているのは、会員皆様のおかげと感謝しています。

ほんとうにありがとうございます。

### 給食部

子供には関心があっても、学校やPTAの活動にはあまり関心がない。保護者の中にはそういう方もあるかも知れません。日々の生活でも子供とのコミュニケーションも今ひとつ消化不良のまま…。中学生位になると親が気をつかってしまう等々。何事も先入観を持ってしまおうと単純なものも複雑にしてしまいます。学校や親子の関係で、先入観や無関心は取り除かなければなりません。「普通」が難しい世の中で、根源にある愛情を信じ、自信を持つて子供と接し、共に成長していかなくてはならないと考えます。一年間、色々と勉強させて頂きました。

### 校外補導部

地区校外部としての主な仕事は、夏休みを除き、月二回下校時にパトロールを行います。又、夏休みと、夏祭り、冬休みには、先生方にも協力して頂き合同でパトロールをしました。毎年、恒例のパザールでは、体育館での販売を担当しました。部員一同、協力をして、前

日の準備をし、当日も盛況の内に販売をすることができました。

一年間を無事に終わらせることができずとも、御協力をして下さったすべての皆様のお蔭と感謝致しております。どうも有難うございました。

### 一学年部

一学年部の活動を前年度の行事表や、ひきつぎのノートを見ながらスタートしました。行事前に各クラスの役員さんと話し合いながら、不安の中の活動となりました。学年部という分野なので、先生とお会いして相談する事が多かったので大変緊張しました。秋のパザールは天候が悪かった為、綿あめの売れゆきは上々でしたけど、かき氷は寒さの為、売れ残っていました。又、今年度は、0-157の為、衛生に関する注意事項がいつもより厳しく、消毒に気を使うパザールでした。しかし、無事に終わったことは一安心でした。長い一年間と思いましたが振り返ってみると、あっとい間の一瞬でした。皆様の御協力に感謝致します。

### 二学年部

私達五名の二学年部役員は、中学での初めての役員を引き受け、何もわからないままスタートしました。

一学期のアンケート作りに始まった高校見学会は、校長先生の御力添えをいただき会員皆様の多数のご参加で無事終了させることができました。本当にありがとうございます。

十二月には、例年になく二年生全役員での集まりが多くありました。いろんな方々の考えや、ご意見をうかがえるよい機会でした。日頃、顔を合わせる事の少ない役員同志、少し親密になれたように思います。五名にとっては、貴重な経験が出来た一年でした。ありがとうございます。

### 三学年部

一年間、あっとい間に過ぎたような気がします。パザール、高校説明会、卒業パーティ等、楽しく一年間させていただきました。不足の点、いたらぬところはございますが、お蔭様で

無事終えることができました。皆様のご協力、心より感謝致しております。本当に有難うございました。

### 広報部

平成八年度広報部としてスタートし、早いもので一年になるうとしています。日頃会員の皆様にはいろいろと御協力いただき大変感謝しております。

思えば一年前の「どうなるのかなー」という不安な気持ちから出発した訳ですが、部会を重ねる度に「みんなに興味を持って読んでもらいたい。」と部員みんなが思う様になりました。それには、気負わず、自分達が興味があったり、知りたいと思う事を企画すれば、楽しく活動できるのではないかと思います。人のためと言うより、自分達が楽しくと心がけた一年だったと思います。

パザールでは、うどん作りをしたのですが、本当においしく、楽しかったです。みんなの協力で三紙の広報紙が残りました。と同時に、私達の胸の中にもそれだけの思い出が残っています。

シリーズ「思うこと」

「流行にみえるもの」

関野かおり

どのような時代にも、「流行」というものがある。それは世相を反映しており、「流行」を通して、当時の生活を知るのも楽しいものだ。今の「流行」も当然、私達の社会を映し出す鏡である。平和で豊かな生活が見える反面、何かが失なわれつつあることにも気づく。

最近、人と親しい関係を作ることが苦手な人が増えていると思えてならない。人と人とをつながる大切なもの―「会話」をわざと避けているような気がするのである。

コミュニケーションとは「思想意志の交換」であるが、その媒体として言葉に勝るものはない。言葉は意味だけでなく、抑揚、強弱などの表情を持ち、それを発する人の感情や思想、ひいては生き様まで語ってしまう。難しい議論ばかりでなく、なげない言葉のやりとりの中でも、私たちは互いの内面を知り、理解し合うことができる。

だが、会話のキャッチボールを続けるには、けっこうなエネルギーを要す。言葉の選択、共通する話題の提供、場の雰囲気作りなど気を配らなければならぬことは多い。初対面の相手の場合など、特に言える。また相手も十人十色当然そりの合わない人もいれる。交渉を持てば傷つく時もあるであろう。これが「面倒だ」「かかわりあいたくない」ということになるらしい。しかし、根底には他人への興味関心や思いやりの欠如があるのではないか。会話が楽しくないのは、自分の内面が充実していないからである。

「此比都ニハヤル物、カラオケ、ベルとも、タマゴッチ、テトリス、バーチャル、e l c」どれをとっても没交渉的な代物ばかりである。元来、人間関係は生々しいのだ。関われば問題も生ずるし、失望も味わう。だが人間探究ほど面白いものはないと思う。古代人は「言霊」と言って、言葉に宿る力を信じていた。今こそ、その力を見直し、他人を、そして自分を知る努力が必要なのではないだろうか。

### 「銀賞」授賞しました

|| 広報紙コンクール ||



### 4月の行事予定

- 4 / 8 (火) 始業式・入学式
- 10(木) 2年PTA
- 11(金) 3年PTA
- 15(火)~16(水) 市内大会
- 22(火) 集金日・陸上大会
- 25(金) 三支部大会

### 段ボール 243箱分 (朝日1/29付) 重油被災地へ

蓮田市の主婦らのグループは28日、タオルを集め、トラックで石川県珠州市へ送った。29日朝に到着し、衣服や体にこびりついた油を落とすのに使われる。この日までに段ボール243箱分が集まった。

市内の黒浜西中学校からも、ボランティア委員が中心となって集めたタオル6箱が届いた。

### 編集後記

四月にうれしさ(?)いっぱい、広報部に参加した九人、スタートはおぼつかないものでしたが、多くの方々のご協力、素晴らしい出会いをいただき、無事に終りの章を迎えることが出来ました。今、心よりこの部に参加出来たことがうれしいと思っています。毎回和気あいあい、賑やかな笑声がローカにこぼれています。別れがたい程の出会いに感謝します。ありがとうございました。